

“暗黙の了解”だけでは組織を運営できないが…  
規則や制度を作るだけでも問題は残る

◆◆◆ A社の経営者が痛感した“組織運営”の今風のあり方 ◆◆◆

◆本レポートの内容◆

- |                           |       |    |
|---------------------------|-------|----|
| 【1】簡単な“社内ルール”が守られなくなる瞬間！  | …………… | 1頁 |
| 【2】基本ルールに頼らず“柔軟”対応に転じたら…  | …………… | 2頁 |
| 【3】適切に“運用”されないルールは逆にやっかい！ | …………… | 3頁 |
| 【4】ではマネジメントに社内ルールは不要なのか？  | …………… | 4頁 |
| 【5】面倒な“組織運営”をシンプルにする3視点   | …………… | 5頁 |

価値観や能力が多様化する中、従来のような“暗黙の了解”で組織をまとめることが難しくなっています。そのため、社内の規則や制度の確立は、今や組織運営の基本となりつつあると言えます。

しかし、その際に“ある重要なこと”を見落とすと、規則や制度のメリットを十分に生かせないばかりか、時には“逆効果”が生じることもあるようです。その“ある重要なこと”とは…？

山下社会保険労務士事務所  
株式会社ビッグバン

TEL：087-868-9481

TEL：087-840-0370

〒761-0301 香川県高松市林町 2217 番地 15  
香川産業頭脳化センタービル 402号

FAX：087-840-0321

Mail：yamashita-m@bigbang-gr.com

URL：http://www.bigbang-gr.com



「経営あれこれ“元気”通信」Vol.114

本レポートは経営者および経営幹部の皆様のために作成されています！